

# 「あいこう・ふなこ9条の会」ニュース

## 9条改憲の突破口「国会議員の任期延長改憲」の危険



自民党は裏金問題で大揺れの中であっても、あらゆる方法で改憲に着手する動きを強めています。

### 国会議員の任期を延長する改憲案とは

2022年から衆議院の憲法審査会では改憲派の自民・公明・維新・国民・有志の会の5党派によって、「国会議員の任期を延長する改憲」の議論が急激に始まりました。

5党派は、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵略、東北で大きな地震が続いたことを口実に、『大きな地震が起きたときに、

ちやうど国会議員の選挙が重なったら、選挙ができず国会議員がいなくなると国会が機能しなくなる』『このよ

### 既に法律も憲法も準備されたNOG11

現在既に、仮に一定の地域で選挙ができない場合でも、法律で「繰り延べ投票」制度

があります。公示後、投票日に選挙ができない時は、できるようになるまで投票の延期ができます。さらに憲法54条は、衆院議員がい

### 憲法審査会を動かし、改憲発議につなげる

ない時に緊急の必要があれば、参院の「緊急集会」が国会を代替できると規定しています。

会派は、なぜこのような動きをするのでしょうか。

改憲派がめざす本命は9条改憲と緊急事態条項ですが、5党派それぞれトーンの違いがあつて、足並みがそろいませんでした。

ところが「国会議員の任期延長」については、5党派ともに条文案がほぼ一致。この案なら憲法審査会を通せるとみているのでしよう。

### 9条改憲、緊急事態条項の呼び水・突破口

「国会議員の任期延長改憲案」の大きな問題点は二つあります。

その一つは「内閣の恣意的な判断で国民の選挙権を停止できる」

ことです。主権者である国民が選挙権を行使して国会議員を選ぶことは民主主義の根幹です。その権利を内閣の

判断で停止することは、国民の参政権のはく奪であり、国民主権の形骸化です。

二つ目は現在の平和憲法に、「日本が外部からの武力攻撃を受け戦争となることが明記される」ことです。この文章が明記されれば、「自衛隊が必要だ」と

憲法に明記する動きや、陸海空の戦力保持を禁じ、国の交戦権を認めない9条2項を削除する動きに連動し、9条改憲につながっていきます。

「国会議員の任期延長改憲」は、議員の任期が延長されるだけの「お試し改憲」ではなく、改憲派がめざす「9条改憲と緊急事態条項改憲」の導入口であり、突破口です。

### 改憲派の目論みを見抜いて、選挙で護憲派の議員を増やそう

現在、憲法審査会は、

武力で平和はつくれない！  
とりもどそう憲法をいかす政治を

### 5・3第10回憲法大集会

有明防災公園参加の方は10時30分に本厚木駅中央改札内に集合

本厚木駅北口広場での  
宣伝は13時です。

☆詳細は同封のチラシをご覧ください。

衆議院50人、参議院45人で、各議院の党派別の人数で構成されます。衆議院の場合、自民28、公明4、維新4、国民1、有志1（改憲38）。立民11、共産1（護憲12）で、改憲派が護憲派の3倍以上を占めています。

次の衆議院選挙では、日本を戦争する国にさせない圧倒的な国民の意志を示し、憲法審査会の護憲派を増やしましょう。



戦争させない・9条こわすな！総がかり行動実行委員会 共同代表

# 菱山南帆子さんの講演

3月24日海老名市にて

菱山南帆子（ひしやまなほこ）

さんは34歳、小学校5年生の時に人権問題に目覚め、中学1年の時にはイラク戦争に反対して、3カ月間アメリカ大使館前に座り込みを行ったという、筋金入り且つ元気で弁舌爽やか、心が熱く燃えている女性です。

講演のテーマは「世代を超えて市民運動で繋がり、新たな戦前を止めよう！」主催は「16区市民の会」。

一昨年暮れに神奈川県衆議院小選挙区の再編があり、新たに厚木市・伊勢原市・海老名市が16区となり、市民と野党の共闘をめざす「16区市民の会」としてスタートしました。



菱山南帆子さん

菱山さんは、6月までの通常国会で着々と戦争に向けての法整備がおこなわれていることや、憲法審査会では、改憲勢力が「国会議員の任期延長」を持ちだして、9条改憲の突破口を開こうとしていることなどを語りました。これを止めるには、世代を超えて大きくつながる事が

大切だとし、今、若者や働く世代がおかれている状況をわかりやすく話してくれました。若者たちは「怒るより自分が我慢」「みんなと違うことは怖い」と思っている人が多いこと、法律で守られている権利を〇〇は「ずるい」という表現で発信する維新・橋下氏などに同調して権利意識を薄める風潮がSNSなどでまん延していることを指摘しました。では、私たちが世代を超えてつながるには、何が必要か。菱山さんは「竹やぶ運動」と呼び掛けました。大人達が竹やぶの根のように若者たちが安心して声をあげることができると語りました。

SY

# 自民党裏金議員 真相解明せず39人処分で幕引きは許されない

自民党の裏金疑惑は一向に明らかになりません。自民党は4月4日、党紀委員会を開き、裏金議員の処分を決定しました。

二階氏も岸田首相も処分無し  
政治資金収支報告書への不記載が3526万円という驚くべき金額だった二階氏は、次の衆院選に不出馬を表明したのでおとがめなし。岸田首相は、岸田派の元会計責任者が立件されましたが、首相自身には不記載がないとして、処分対象からはずされました。

幕引きならいい  
実態あいまくらいつく  
処分を受けたのは、自民党の調査により裏金の不記載や誤記載があった議員や選挙区支部長85人中39人で、あとの人は茂木幹事長が「注意」というものです。裏金事件の最大の争点である「いつから、だれがどれだけ」の裏金をつくり、何のために使ったのか」という実態解明を置き去りにしたまま、幕引きをしようとしています。

離党や資格停止、すぐに復党や停止解除はNO  
自民党の執行部は、安倍派の有力議員のうち、塩谷立元文科大臣と世耕弘成前参議院幹事長を離党勧告としました。下村博文元政調会長と西村康稔前経産省は「黨員資格の停止1年」とし、萩生田光一前政調会長は現在党の役職についていませんが「党の役職停止1年」としました。

しかも裏金500万円未満は処分の対象ではありません。神奈川県16区の義家弘介議員は、363万円なので、処分の対象から外れています。

私たちが、国民の民意がしっかりと反映できる選挙制度のもと、いのちと暮らしを第一に考える政治の実現を切に望みます。

山本幸子

